

平成26年5月20日
野村総合研究所 顧問 増田 寛也

三重県経営戦略会議意見

三重県経営戦略会議を所用により欠席しますので、書面にて下記の通り意見を述べます。

記

○ 若者の流出防止について

1. 現状の「人口移動」について、正確なデータに基づく分析が必要
(1)すべての市町村が住民基本台帳による毎年の住民票の異動のデータを分析してほしい。(6月10日発売予定の「中央公論」に、北海道を例にした分析を載せる予定)
(2)これにより、①ある都市がその圏域で「拠点性」をもっているか②市町村同士のつながりはどのようになっているか、などが分析できる。
2. 若者にとって魅力を感じる要素は何か
①「働く場」②子育て③教育④文化・娯楽…
3. 対象となる層はどのような層か
①若者の流出防止②県内出身者のふるさと回帰③三重県以外の出身者のIターン
⇒①だけでなく、②と③を促進することも重要(但し、当面は①が急務。この数が大きい)。
4. 大学が関東に集中しており、進学のために出て行くのはやむを得ない。
要は、どの県も同じ様な努力をする中で、いかに三重県が尖った政策で魅力を高めるかが重要であると思う。

以上